便利な機能

歩数計

歩数計として使う

歩数計を設定すると、カウントした歩数や歩いた距離、消費カロリーや脂肪燃焼量を確認できます。また、有酸素運動の目安となる「いきいき歩行」をカウントしたり、毎日の歩数データを指定した宛先へ自動的にメールで送信したりできます。

- 次の場合は歩数のカウントを行いません。
  - 電源が入っていないとき
  - 歩数計を「利用しない」に設定しているとき
  - バイブレータが振動しているとき
  - ソフトウェア更新中
- カウントした歩数計機能の数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

いきいき歩行とは

いきいき歩行の歩数および歩行時間は、有酸素運動（呼吸によって取り入れられる酸素を効果的に使い、全身持久力を高めつつ体脂肪を効果的に燃やす運動）の目安となる歩行を計測したものです。

- 次の条件を満たしたとき自動的にカウントを始めます。
  - 毎分60歩以上の速さで歩くこと
  - 3分以上続けて歩くこと（歩きはじめから3分未満の歩数は、いきいき歩行としてカウントされません）

※ 4分以内の休息は継続したものとします。

歩数計利用時の注意事項

歩数を正確にカウントするためには、正しく装着して※毎分100～120歩程度の速さで歩くことをおすすめします。

※ キャリングケース（別売）に入れ、腰のベルトなどに装着してください。かばんに入れるときは、固定できるポケットや仕切りの中に入れてください。

歩数カウント中のご注意

次の場合は、歩数を正確にカウントしないことがあります。

- FOMA端末を入れたかばんが足や腰に当たって不規則に動くときや、FOMA端末を腰やかばんにぶら下げたとき
- すり足のような歩きかたや、サンダル、下駄、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき、混雑した場所を歩くなど歩行が乱れたとき
- 立ったり座ったり、階段や急斜面の昇り降りをしたり、乗り物（自転車、車、電車、バスなど）に乗車したりなど、上下運動や振動、横揺れなどが多いとき
- 歩行以外のスポーツを行ったときや、ジョギングをしたとき、極端にゆっくり歩いたとき

歩数計の設定

1 待受画面でメニュー▶「9歩数計を使う・健康管理を行う」▶「3歩数計の利用／停止を設定する」を押す

歩数計を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1利用する」▶決定を押す

歩幅の入力画面が表示されます。

- 「2利用しない」：操作5に進みます。

3 歩幅を入力▶決定を押す

体重の入力画面が表示されます。

- 30～120cmの間で入力します。
- 歩幅を設定前に健康生活日記で身長を設定している場合（→p.340）は、健康生活日記で設定した身長から100cmを引いた数値が入力されています。

4 体重を入力▶決定を押す

歩数計の利用を開始した旨のメッセージが表示されます。

- 30～120kgの間で入力します。
- 日付・時刻を設定していない場合は、日付と時刻を設定する旨のメッセージが表示されます。決定を押します。

5 決定を押す

メニュー画面に戻ります。

- 本機能を使用中は、待受画面に歩数計アイコンまたは歩数計自動送信アイコン（歩数計自動送信メールも使用しているとき）が表示され、歩数がカウントされます。

カウント中の歩数を確認する

歩数計を「利用する」に設定して、背面ディスプレイ設定の「背面画面の時計表示を設定する」で「読上ボタンで切替」または「標準時計」を設定しているときは、FOMA端末を閉じると、背面ディスプレイに今日の歩数といきいき歩行の歩数が表示されます。

- 表示の切り替え➝p.30
- 毎日午前0時0分になると、1日分の歩数の履歴が自動的に保存され、表示されている歩数が0歩に戻ります。歩数の履歴は健康生活日記で確認できます。➝p.339

お知らせ

- 日付・時刻を設定していない場合は、累積した歩数が表示されますが、歩数の履歴は記録されません。
- 歩数は99999歩まで表示されます。99999歩を超えた場合は、0歩に戻って表示されます。
- 歩き始めは、誤カウントを防ぐために歩行を始めたかどうかを判断しているため、表示が変わりません。目安として4秒程度歩くとそこまでの歩数が一度に表示されます。
- カウントした歩数は、約10分ごとに保存されます。歩数計を使用中に、FOMA端末の電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されていない歩数が消失してしまう場合があります。
- 背面ディスプレイに歩数を表示していても、新着情報の表示（➝p.28）が優先されます。

歩数の履歴の削除

1 待受画面でメニュー▶「9歩数計を使う・健康管理を行う」▶「4歩数の履歴を削除する」または「5今日の歩数を削除する」を押す

歩数の履歴／今日の歩数を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 「4歩数の履歴を削除する」を押すと、当日の計測中の歩数データ、歩数の履歴、累積した歩数データが削除されます。「5今日の歩数を削除する」を押すと、当日の計測中の歩数データのみ削除されます。

2 「1削除する」を押す

歩数の履歴／今日の歩数を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

歩数計自動送信メール

毎日指定した時間帯に、指定した宛先へ、最新の歩数の履歴を自動的にメールで送信します。
自分で指定する宛先1件と歩数計サービス1件の合計2件を、歩数計自動送信メールの宛先として同時に設定できます。

- 歩数計自動送信メールを利用するためには、ｉモードのご契約が必要です。
- 送信される歩数の履歴に当日分は含まれません。
- 歩数計自動送信メールの通信料は、お客様のご負担となります。

歩数計サービスとは

歩数計自動送信メールを使用して、「@Fケータイ応援団」の歩数計サービスを利用できます。サービスの利用を設定すると、歩数の履歴が「@Fケータイ応援団」に自動送信され、「東海道五十三次」や「富士登山」などの仮想のコースを歩いて、チェックポイント通過時にそのポイントの写真や紹介文のメールを受け取ることができます。

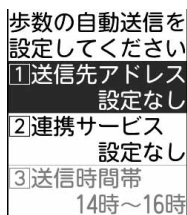
- 歩数計サービスの利用料はかかりませんが、メールの送受信やｉモードサイトに接続した際の通信料はお客様のご負担となります。
- 迷惑メール対策（受信／拒否設定）によるメールの受信制限を行うと、歩数計サービスは利用できませんのでご注意ください。
- お客様ご自身のメールアドレスの変更を行うと、新たに歩数計サービスの利用開始となりますのでご注意ください。

- 詳細は「@Fケータイ応援団」のサイトをご覧ください。

アクセス方法（2008年11月現在）
待受画面で[iα]▶「1 i Menuを見る」▶「メニューリスト」▶「ケータイ電話メーカー」▶「@Fケータイ応援団」

サイトアクセス用QRコード
※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

1 待受画面で[メニュー]▶「9 歩数計を使う・健康管理を行う」▶「2 歩数の自動送信メールを設定する」を押す

歩数の自動送信を設定してください
1 送信先アドレス　設定なし
2 連携サービス　設定なし
3 送信時間帯　14時～16時

1 **送信先アドレス**：指定した宛先に歩数計自動送信メールを送信するかどうかを設定します。
2 **連携サービス**：歩数計サービスを利用するかどうかを設定します。
3 **送信時間帯**：歩数計自動送信メールを送信する時間帯を設定します。

2 「1 送信先アドレス」を押す

自動送信の宛先の選択画面が表示されます。

■ **歩数計サービスのみ設定する：「2 連携サービス」を押す**
操作4に進みます。

3 「2 直接入力する」▶宛先を入力▶[決定]を押す

利用するサービスの選択画面が表示されます。

- 半角英数字50文字以内で入力します。
- ｉモード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。
- 半角英字入力モード時に[1あ]：「.」「@」「-」などを入力できます。
- 半角英字入力モード時に[*]：「@docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

■ **電話帳から選択する：**
① **「1 電話帳から選択」▶電話帳を検索する**
- 検索方法→p.91

② **送信する相手を選択▶[決定]を押す**
送信する相手のメールアドレスの選択画面が表示されます。
③ **メールアドレスを選択▶[決定]を押す**

■ **設定しない：「3 設定しない」を押す**

4 「1 東海道五十三次」～「4 設定しない」のいずれかを押す

- 「3 その他のコース」を押した場合は、最初の自動送信後に送られてくるメールの指示に従って、コースを選択してください。
- 操作3で「3 設定しない」を押し、さらに操作4で「4 設定しない」を押した場合は、操作6に進みます。

5 「1 0時～2時」～「# 22時～24時」のいずれかを押す

操作1の画面に戻ります。

6 [電話帳]を押す

歩数の自動送信メールを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すとメニュー画面に戻ります。

- 本機能を使用中は、待受画面に[歩数計アイコン]が表示されます。
- 歩数計を「利用しない」に設定しているときは、歩数計が停止している旨のメッセージが表示されます。歩数計停止中は、歩数計自動送信メールは送信されません。

送信時間帯になると

歩数計自動送信メールは、送信時間帯に待受画面が表示されているときに送信されます。歩数計自動送信メールが送信されると、送信した旨のメッセージが約3秒間表示されます。

- 歩数計自動送信メールは、「送信したメールを見る」の「送信箱」フォルダに保存されます（→p.225）。歩数計自動送信メールは編集できません。
- 送信に失敗したとき→p.213

お知らせ

- 次の場合は自動送信が行われず、未送信メールとして保存されます。
  - FOMAカードを正しく取り付けていないときやFOMAカードに異常があるとき
  - セルフモード中
  - ダイヤル発信制限中で、電話帳に登録されていないメールアドレスを自動送信メールの送信先に設定しているとき（歩数計サービスへはダイヤル発信制限中でも自動送信されます）
- 送信時間帯に歩数計自動送信メール設定の変更を行うと、当日の自動送信は行われず、未送信メールとしても保存されません。
- 次の場合は、自動送信は行われません。
  - 電源を切っているとき
  - オールロック中
  - おまかせロック中
  - 個人情報表示制限中
  - 歩数計を「利用しない」に設定しているとき
  - 前日の歩数の履歴がないとき
- 未送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、メールを作成できない旨のメッセージが表示され、自動送信できません。「未送信のメールを見る」から不要なｉモードメール、SMSを削除してください。→p.257
- 送信時間帯に待受画面以外を表示している場合は、待受画面が表示されたとき自動送信されます。

歩数計自動送信メールの内容

以下の内容のメールが自動的に作成され、送信されます。

- 歩数の数値が0の場合も送信されます。

送信箱
003/007件
08/07/26 13:25
宛 docomo.taro.…
題 2008/07/25 歩数
日付:2008/07/25
歩数:XXXXX歩
カロリー:XXXXkcal
累積歩数:XXXXX歩
いきいき歩数:XXXXX歩
いきいき累積歩数:XXXXX歩
脂肪燃焼量:XXXXグラム
- END -

計測日が自動で入ります。

メール本文の項目	内　容
日付	歩数の計測日
歩数	計測日の歩数
カロリー	計測日の消費カロリー
累積歩数	いままでの累積歩数※
いきいき歩数	計測日のいきいき歩行の歩数
いきいき累積歩数	いままでのいきいき歩行の累積歩数※
脂肪燃焼量	計測日の脂肪燃焼量

※ 履歴に保存されている732日分より前の歩数も含まれます。

健康生活日記を利用する

健康生活日記とは、歩数計、血圧計、体組成計で測定したデータを管理し、グラフや指定日などで表示することができるｉアプリです。

- まず初めに、身長・生年月日・性別を設定することをおすすめします。測定したデータの詳細を判定するために必要となります。また、身長・生年月日・性別を設定していない場合は、赤外線通信を利用してデータを取得したり、血圧や脈拍数、体組成を手入力したり、からだカルテサービスを利用したりできません。

- 健康生活日記は当日を含めて732日分記録できます。732日を越えると、古いものから順に消去されます。
- 本FOMA端末は医療機器ではありません。健康生活日記で表示される情報は、あくまでも目安としてご活用ください。

健康生活日記のメニューについて

1 待受画面でメニュー▶「9歩数計を使う・健康管理を行う」▶「1歩数を見る・健康管理を行う」を押す

初回起動時は、携帯電話の情報を利用する旨のメッセージが表示されます。「1起動する」を押すと、以降はメッセージが表示されなくなります。

メニュー	内　容	参照先
1歩数を見る	歩数計（→p.336）で計測したデータが自動的に反映されます。歩数の履歴をグラフなどで見ることができます。	p.341
2脈拍数や血圧を見る・測る	内側カメラを利用して脈拍を測定したり、赤外線通信を利用して専用の血圧計（市販品）のデータを取得したりできます。脈拍数や血圧の測定結果をグラフなどで見ることができます。	p.342
3体重などを見る・測る	赤外線通信を利用して専用の体組成計（市販品）のデータを取得できます。体重など体組成の測定結果をグラフなどで見ることができます。	p.346
4からだカルテサービスを利用する	「からだカルテ」サイトに、測定した数値を記録することができます。	p.348
5身長・生年月日・性別を設定する	健康生活日記を利用するために必要な、身長・生年月日・性別の情報を登録します。	p.340
6からだカルテサービスの利用規約を見る	「からだカルテ」の利用規約を確認できます。	p.348

※ 脈拍数や血圧、体重など体組成のデータは手入力も可能です。

身長・生年月日・性別の設定

1 健康生活日記のメニュー画面で「5身長・生年月日・性別を設定する」を押す

身長の入力画面が表示されます。

2 身長を入力▶決定を押す

生年月日の入力画面が表示されます。

- 100～220cmの間で入力します。

3 生年月日を入力▶決定を押す

性別の選択画面が表示されます。

- 西暦は4桁を入力します。
- 現在の西暦から99年を引いた年の1月1日から今日現在まで入力できます。

4 「1男性」または「2女性」を押す

以下の内容（身長、生年月日から算出した年齢、性別）で設定するかどうかの確認画面が表示されます。

5 「1設定する」を押す

設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 「2やり直す」：身長の入力画面が表示されます。操作2に進みます。

歩数計の履歴の確認

毎日午前0時0分になると、1日分の歩数の履歴が自動的に保存されます。次の項目を、グラフや指定した日付で確認できます。

表示項目	内　容
歩数	1日分の歩数が表示されます（最大999999歩）。
歩いた距離	歩数と歩幅から算出した歩行距離※1が表示されます（最大9999.9km）。
消費カロリー	歩数、歩行時間、設定した体重から算出した消費カロリー※2が表示されます（最大65535kcal）。
脂肪燃焼量	歩行によって燃焼された脂肪量が表示されます（最大4681g）。
いきいき歩数	いきいき歩行の1日分の歩数が表示されます（最大999999歩）。
いきいき歩行時間	いきいき歩行の1日分の歩行時間が表示されます（最大99時間59分）。

※1　1分あたりの歩数により歩幅は補正されるため、設定した歩幅から算出した歩行距離とは異なる場合があります。

※2　1分間に歩いた距離が30m未満の場合は、カロリー計算は行われません。

お知らせ

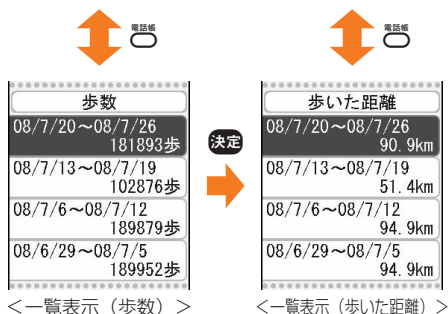
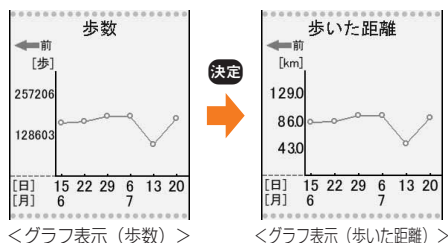
- 歩数、歩いた距離、いきいき歩数、いきいき歩行時間は、最大値を超えると0に戻って表示されます。
- FOMA端末の故障、修理やその他の取り扱いによって、歩数の履歴が消失してしまう場合があります。また、歩数の履歴は、電池パックを外した状態や空の状態でも約1ヶ月は保持されますが、それ以上経過すると消失してしまう場合があります。万が一、歩数の履歴が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

歩数計の履歴をグラフで確認する

1 健康生活日記のメニュー画面で「1歩数を見る」▶「2週ごと・月ごとの歩数を見る」▶「1週ごとの結果を見る」または「2月ごとの結果を見る」▶決定を押す

集計単位ごとの累計値のグラフ（歩数）が表示されます。

<グラフ表示（歩数）>　<グラフ表示（歩いた距離）>

<一覧表示（歩数）>　<一覧表示（歩いた距離）>

- 決定：押すたびに、歩数→歩いた距離→消費カロリー→脂肪燃焼量→いきいき歩数→いきいき歩行時間の順で表示を切り替えます。
- 電話帳：グラフ表示と一覧表示を切り替えます。表示を切り替えることができる旨のメッセージが表示された場合は決定を押します。
- グラフ表示画面で←→：日付の表示を前後に切り替えます。
- 健康生活日記のメニュー画面で「1歩数を見る」▶「1毎日の歩数を見る」▶決定を押すと、現在の日付までの毎日の歩数を確認できます。

日付を指定して歩数計の履歴を確認する

1 健康生活日記のメニュー画面で「1歩数を見る」▶「3指定日の歩数を見る」▶決定を押す

カレンダー画面が表示されます。履歴がある日付は左上に◤が表示されます。

<カレンダー画面>

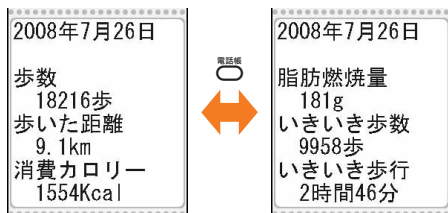
- ⓜⓘ⇦⇨：カーソルが移動します。
- メニュー／電話帳：前の月／次の月が表示されます。

2 確認する日付を選択▶決定▶決定を押す

選択した日付の歩数計の履歴が表示されます。

2008年7月26日
歩数
18216歩
歩いた距離
9.1km
消費カロリー
1554Kcal

⇔（電話帳）

2008年7月26日
脂肪燃焼量
181g
いきいき歩数
9958歩
いきいき歩行
2時間46分

- 電話帳：同じ日付の表示項目を切り替えます。
- ⇦⇨：日付の表示を前後に切り替えます。
- メニュー：カレンダー画面に戻ります。

脈拍数や血圧の管理・確認

脈拍数や血圧を記録して、グラフや指定した日付で表示できます。

- 本FOMA端末の内側カメラで脈拍数を測定することができます。
- Tn-Link対応のタニタ製血圧計（市販品）で測定した数値を赤外線通信で取得して、FOMA端末で管理することができます。対応機種についてはタニタの「からだカルテ」サイトなどでご確認ください。→p.348「からだカルテサービスの利用」
- お手持ちの血圧計などで測定した血圧や脈拍数の数値を、手入力することができます。

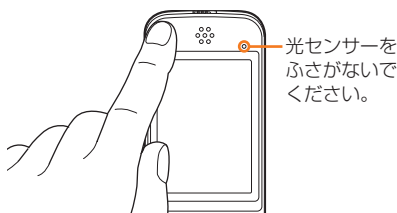
注意事項

脈拍数や血圧は、1日を「4時～9時」「9時～19時」「19時～4時」の時間帯に分けて記録します。脈拍数や血圧を測定する時間や回数の目安としてください。

- 各時間帯で最後に測定した数値を記録します。ただし、赤外線通信で血圧計から取り込んだ数値や手入力した数値がすでに記録されている時間帯は、内側カメラで測定した脈拍数は記録されません。

内側カメラで脈拍数を測定する

内側カメラで脈拍数を測定する場合は、次の点にご注意ください。

- 蛍光灯の下など、通常の明るさを確保できる場所で測定してください。明るすぎたり暗すぎたりすると、測定できない場合があります。
- 次の図のように、内側カメラを明るい方向（天井など）に向け、指を内側カメラに軽く触れてください。

- 指の置きかたや触れる強さによっては、正しく測定できないことがあります。指を置く位置や触れる強さを変えるなど、調節を行ってください。
- 指の状態が次のような場合は、測定性能が低下することがあります。手を洗う、手を拭く、測定する指を変えるなど、指の状態に合わせて対処することで、測定性能が改善されることがあります。
  - 指が濡れていたり、汗をかいていたり、ふやけていたりする
  - 指が油や泥などで汚れている

- 指が荒れていたり、損傷（切傷、ただれなど）を負っていたりする
- 測定するときは、歩いたり動いたりせず、静止した状態で行ってください。
- 測定後は、内側カメラのレンズに付いた指紋や油脂などを、柔らかい布で拭いてください。

1 健康生活日記のメニュー画面で「2脈拍数や血圧を見る・測る」▶「1カメラで脈拍数を測定する」▶決定を押す

指先と第一関節の中間を画面左上のカメラに軽く触れるように置く旨のメッセージが表示されます。

- 同じ時間帯に測定した数値（内側カメラで測定した数値を除く）がすでに記録されている場合は、今から測る脈拍は保存されない旨のメッセージが表示されます。決定を押します。

2 内側カメラに指を置く▶決定を押す

測定が開始されます。測定が完了すると脈拍数が表示されます。

- 測定を中止するときは電話帳を押します。

3 決定▶「1保存する」を押す

測定した時間帯の測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 測定し直す場合は「3再測定する」▶決定を押して操作2に進みます。

血圧計からデータを取得する

血圧計からデータを取得する場合は、次の点にご注意ください。

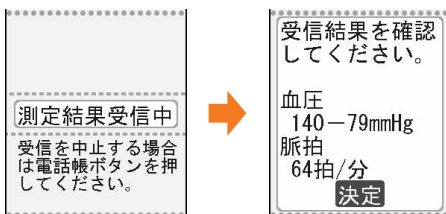
- 赤外線通信を行うときは、ディスプレイを開いた状態にして、赤外線ポートを血圧計通信部に向けて操作を行ってください。通信中は、赤外線ポートを指などでふさがないようご注意ください。
- 通信可能範囲については、Tn-Link対応のタニタ製血圧計（市販品）の取扱説明書をご覧ください。
- 赤外線通信を行う前に、血圧計の測定の準備を行ってください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下などでは、赤外線通信が正常にできない場合があります。

1 健康生活日記のメニュー画面で「2脈拍数や血圧を見る・測る」▶「2血圧計のデータを受信する」を押す

正しい姿勢で血圧を測る旨のメッセージが表示されます。

2 血圧計で測定する▶血圧計の画面に測定結果が表示されたら決定▶赤外線ポートを血圧計通信部に向けて決定を押す

測定結果受信中
受信を中止する場合は電話帳ボタンを押してください。

受信結果を確認してください。
血圧
140−79mmHg
脈拍
64拍/分
決定

- 赤外線通信を中止する場合は電話帳を押します。

3 受信結果を確認して決定▶「1保存する」を押す

測定した時間帯の測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 測定し直す場合は「3再測定する」を押して操作2に進みます。

脈拍数や血圧を手入力する

お手持ちの血圧計などで測定した数値や、過去に測定した数値を登録する場合は、数値を手入力します。

1 健康生活日記のメニュー画面で「2脈拍数や血圧を見る・測る」▶「4脈拍数や血圧を自分で入力する」▶決定を押す

カレンダー画面が表示されます。

- カレンダー画面の表示、操作方法→p.342「日付を指定して歩数計の履歴を確認する」操作1

2 登録する日付を選択▶決定を押す

血圧／脈拍を測った時刻の入力画面が表示されます。

3 時刻を入力▶決定を押す

最高血圧値の入力画面が表示されます。

- 時刻は0〜23時の間で入力します。

4 最高血圧値を入力▶決定▶最低血圧値を入力▶決定▶脈拍数を入力▶決定を押す

選択した日付と測定した時間帯の測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 血圧は1〜280mmHgの間で入力します。
- 脈拍数は40〜180拍／分の間で入力します。
- 入力を省略する場合は電話帳を押します。
- 前の画面に戻って入力し直す場合はメニュー▶「1 1つ前の入力」を押します（脈拍数の入力画面で操作すると、最高血圧値の入力画面に戻ります）。

脈拍数や血圧をグラフで確認する

1 健康生活日記のメニュー画面で「2 脈拍数や血圧を見る・測る」▶「3 測定結果のグラフを見る」▶「1 毎日の結果を見る（詳細）」〜「4 月ごとの結果を見る」のいずれかを押す▶決定を押す

「1 毎日の結果を見る（詳細）」を押した場合は、現在の日付から1週間以内の測定値のグラフが時間帯単位で表示されます。「2 毎日の結果を見る（平均）」〜「4 月ごとの結果を見る」のいずれかを押した場合は、集計単位ごとの平均値のグラフが表示されます。

＜グラフ表示（脈拍）＞　＜グラフ表示（血圧）＞

脈拍	
7/26 土	73拍/分
7/25 金	71拍/分
7/24 木	80拍/分
7/23 水	75拍/分
7/22 火	71拍/分
7/21 月	61拍/分
7/20 日	64拍/分

血圧	
7/26 土	125-77mmHg
7/25 金	135-87mmHg
7/24 木	121-73mmHg
7/23 水	132-84mmHg
7/22 火	131-83mmHg
7/21 月	139-91mmHg
7/20 日	127-88mmHg

＜一覧表示（脈拍）＞　＜一覧表示（血圧）＞

- 決定：脈拍数と血圧の表示を切り替えます。
- 電話帳：グラフ表示と一覧表示を切り替えます。表示を切り替えることができる旨のメッセージが表示された場合は決定を押します。
- グラフ表示画面で◀▶：日付の表示を前後に切り替えます。
- 「1 毎日の結果を見る（詳細）」を押した場合は、グラフ表示または一覧表示でメニュー▶「1 4〜9時」〜「3 19〜4時」のいずれかを押すと、表示する時間帯を切り替えられます。

日付を指定して脈拍数や血圧を確認する

1 健康生活日記のメニュー画面で「2 脈拍数や血圧を見る・測る」▶「5 指定日の測定結果を見る」▶決定を押す

カレンダー画面が表示されます。

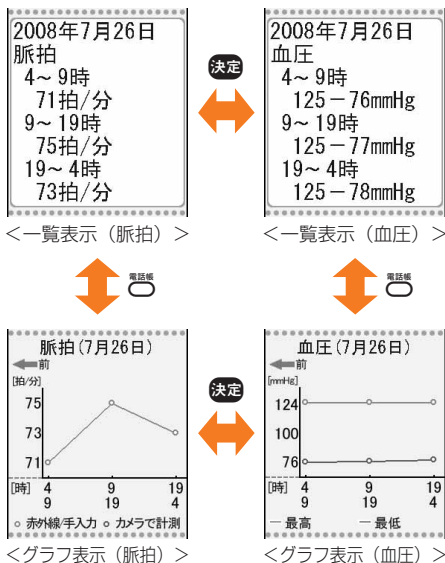
- カレンダー画面の表示、操作方法→p.342「日付を指定して歩数計の履歴を確認する」操作1

2 確認する日付を選択▶決定▶決定を押す

■ **指定した日付が現在の日付から1週間以内の場合：**

選択した日付の脈拍数の一覧が表示されます。

＜一覧表示（脈拍）＞　＜一覧表示（血圧）＞

＜グラフ表示（脈拍）＞　＜グラフ表示（血圧）＞

- 決定：脈拍数と血圧の表示を切り替えます。
- 電話帳：一覧表示とグラフ表示を切り替えます。表示を切り替えることができる旨のメッセージが表示された場合は決定を押します。
- ◁▷：日付の表示を前後に切り替えます（測定日が現在の日付から過去8日以前になる場合はカレンダー画面に戻ります）。

■ **指定した日付が現在の日付から過去8日以前の場合：**

選択した日付の脈拍数と血圧の一覧が表示されます。1日の各時間に保存した数値の合計を保存回数で割った平均値が表示されます。

2008年7月18日
脈拍　88拍/分
血圧
121－73mmHg
値は朝昼晩の平均値です。

- ◁▷：日付の表示を前後に切り替えます（測定日が現在の日付から1週間以内になる場合は、カレンダー画面に戻ります）。
- メニュー：カレンダー画面に戻ります。

脈拍数や血圧の測定結果を削除する

1 健康生活日記のメニュー画面で「2脈拍数や血圧を見る・測る」▶「6測定結果を削除する」を押す

2 「1今日の測定結果を削除する」または「2すべての測定結果を削除する」を押す

今日の／すべての測定結果を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1削除する」を押す

今日の／すべての測定結果を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

体重など体組成の管理・確認

体重、体脂肪率、内臓脂肪レベル、筋肉量、筋肉スコア、基礎代謝量、体内年齢、推定骨量を記録して、グラフや指定した日付で表示できます。

- Tn-Link対応のタニタ製体組成計（市販品）で測定した数値を赤外線通信で取得して、FOMA端末で管理することができます。対応機種についてはタニタの「からだカルテ」サイトなどでご確認ください。→p.348「からだカルテサービスの利用」
- 数値の判定についての詳細は、Tn-Link対応のタニタ製体組成計（市販品）の取扱説明書などをご覧ください。
- お手持ちの体組成計で測定した体重などの数値を、手入力することができます。

体組成計からデータを取得する

体組成計からデータを取得する場合は、次の点にご注意ください。

- 赤外線通信を行うときは、ディスプレイを開いた状態にして、赤外線ポートを体組成計通信部に向けて操作を行ってください。通信中は、赤外線ポートを指などでふさがないようご注意ください。
- 通信可能範囲については、Tn-Link対応のタニタ製体組成計（市販品）の取扱説明書をご覧ください。
- 赤外線通信を行う前に、体組成計の電源を切った状態で測定の準備を行ってください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下などでは、赤外線通信が正常にできない場合があります。

1 健康生活日記のメニュー画面で「3体重などを見る・測る」▶「1体重などのデータを受信する」を押す

測定機器の電源がオフであることを確認する旨のメッセージが表示されます。

2 決定▶赤外線ポートを体組成計通信部に向けて決定を押す

赤外線通信が開始します。測定機器の電源が入ったかどうかの確認画面が表示されます。

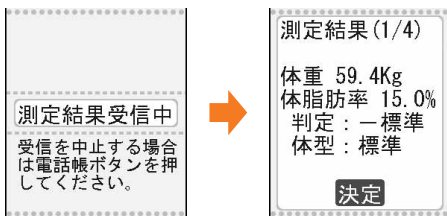
- 赤外線通信を中止する場合は電話帳を押します。

3「1はい」を押す

携帯電話の赤外線ポートを体組成計に向けたまま乗る旨のメッセージが表示されます。

- 「2いいえ」：測定機器の電源がオフであることを確認する旨のメッセージが表示されます。操作2に進みます。

4 FOMA端末を持ったまま体組成計に乗り決定を押す

測定が完了したら、体組成計から降り、FOMA端末の赤外線ポートを体組成計通信部に向けてください。測定結果を受信します（体組成計から降りる前に、測定データの送受信が終了している場合がありますが、測定データに変化はありません）。

- 赤外線通信を中止する場合は電話帳を押します。

5 測定結果を確認してメニュー▶「1保存する」を押す

測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 測定結果確認画面で電話帳または決定を押すたびに、表示項目が切り替わります。
- 測定し直す場合は「3再測定する」を押して操作2に進みます。
- 歩数計を「利用する」に設定している場合は、赤外線通信で取得した体重が自動的に歩数計の体重に反映されます。

体重など体組成を手入力する

お手持ちの体組成計で測定した数値や、過去に測定した数値を登録する場合は、数値を手入力します。

1 健康生活日記のメニュー画面で「3体重などを見る・測る」▶「4体重などを自分で入力する」▶決定を押す

カレンダー画面が表示されます。

- カレンダー画面の表示、操作方法→p.342「日付を指定して歩数計の履歴を確認する」操作1

2 登録する日付を選択▶決定を押す

体重の入力画面が表示されます。

3 体重を入力▶決定▶体脂肪率を入力▶決定▶内臓脂肪レベルを入力▶決定▶筋肉量を入力▶決定▶筋肉スコアを入力▶決定▶基礎代謝量を入力▶決定▶体内年齢を入力▶決定▶推定骨量を入力▶決定を押す

選択した日付の測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

- 各項目は次の数値の間で入力します。
  体重：0.1～136.0Kg
  体脂肪率：5.0～75.0%
  内臓脂肪レベル：1～59レベル
  筋肉量：0.1～136.0Kg
  筋肉スコア：－4～4スコア（#を押すと＋－を切り替えられます）
  基礎代謝量：1～9999Kcal／日
  体内年齢：12～90歳
  推定骨量：0.1～9.9Kg
- 入力を省略する場合は電話帳を押します。
- 前の画面に戻って入力し直す場合はメニュー▶「11つ前の入力」を押します。
- すでに登録したデータがあり、次の画面の項目を入力しないで更新する場合はメニュー▶「2入力を完了して、測定結果を更新」を押します。

体重など体組成をグラフで確認する

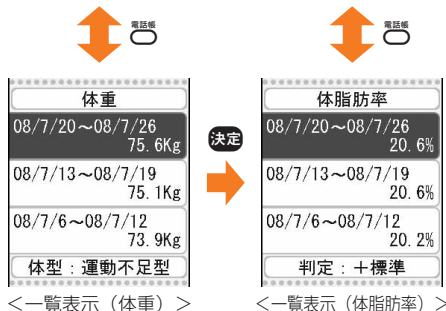
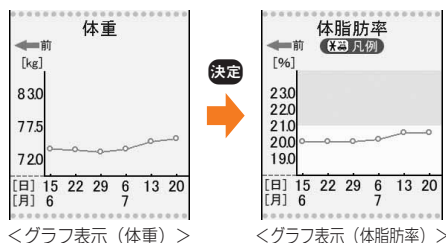
1 健康生活日記のメニュー画面で「3体重などを見る・測る」▶「3測定結果のグラフを見る」▶「1週ごとの結果を見る」または「2月ごとの結果を見る」▶決定を押す

集計単位ごとの平均値のグラフ（体重）が表示されます。

<グラフ表示（体重）>

<グラフ表示（体脂肪率）>

<一覧表示（体重）>

<一覧表示（体脂肪率）>

- 決定：押すたびに、体重→体脂肪率→内臓脂肪レベル→筋肉量→基礎代謝量→推定骨量の順で表示を切り替えます。
- 電話帳：グラフ表示と一覧表示を切り替えます。表示を切り替えることができる旨のメッセージが表示された場合は決定を押します。
- 体脂肪率、内臓脂肪レベル、推定骨量のグラフ表示画面で凡例：グラフの色の説明（色詳細）を表示／非表示にします。
- グラフ表示画面で◁▷：日付の表示を前後に切り替えます。
- 健康生活日記のメニュー画面で「3体重などを見る・測る」▶「2毎日の測定結果を見る」▶決定を押すと、現在の日付までの毎日の測定結果を確認できます。

日付を指定して体重など体組成を確認する

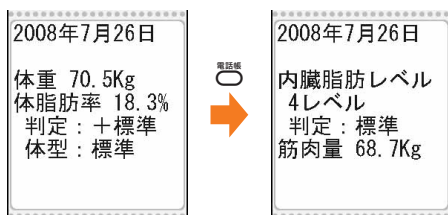
1 健康生活日記のメニュー画面で「3体重などを見る・測る」▶「5指定日の測定結果を見る」▶決定を押す

カレンダー画面が表示されます。

- カレンダー画面の表示、操作方法→p.342「日付を指定して歩数計の履歴を確認する」操作1

2 確認する日付を選択▶決定▶決定を押す

選択した日付の体組成データが表示されます。

2008年7月26日		2008年7月26日
体重　70. 5Kg 体脂肪率　18. 3% 判定 ： ＋標準 体型 ： 標準	電話帳 ➡	内臓脂肪レベル 4レベル 判定 ： 標準 筋肉量　68. 7Kg

- 電話帳：同じ日付の表示項目を切り替えます。
- ◀▶：日付の表示を前後に切り替えます。
- メニュー：カレンダー画面に戻ります。

体重など体組成の測定結果を削除する

1 健康生活日記のメニュー画面で「3体重などを見る・測る」▶「6測定結果を削除する」を押す

2 「1今日の測定結果を削除する」または「2すべての測定結果を削除する」を押す

今日の／すべての測定結果を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1削除する」を押す

今日の／すべての測定結果を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと健康生活日記のメニュー画面に戻ります。

からだカルテサービスの利用

本サービスを利用すると、歩数計で測定したデータ、赤外線通信で取得または手入力した脈拍数や血圧、体組成のデータを「からだカルテ」サイトに記録することができます。詳細は「からだカルテ」サイトをご覧ください。

アクセス方法（2008年11月現在）

待受画面でiα▶「1 i Menuを見る」▶「メニューリスト」▶「健康／ビューティー／ライフ」▶「TANITAからだカルテ」

サイトアクセス用QRコード

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

- 本サービスを利用するには、ｉモードのご契約が必要です。また、ｉモードサイトに接続した際の通信料はお客様のご負担となります。
- 本サービスを利用するには、「からだカルテ」サイトをマイメニューに登録する必要があります。→p.175

1 健康生活日記のメニュー画面で「4からだカルテサービスを利用する」を押す

利用規約が表示されます。

- 利用規約に同意した場合、以降は利用規約の画面が表示されません。操作3に進みます。

2 メニュー▶「1同意する」を押す

通信するかどうかの確認画面が表示されます。

- 利用規約を確認する場合は決定を複数回押します。

3 「1通信する」を押す

■ マイメニューに登録していない場合

マイメニュー登録が必要な旨のメッセージが表示されます。決定▶「1接続する」▶「1接続して表示」を押して「からだカルテ」サイトを表示し、マイメニューに登録してください。

■ マイメニューに登録済みの場合

からだカルテサイトに測定データを送信するかどうかの確認画面が表示されます。「1送信する」を押すと、測定データが「からだカルテ」サイトに記録されます。記録したデータを見る場合は「1接続する」▶「1接続して表示」を押して「からだカルテ」サイトを表示してください。

- 測定データがない場合は、送信するデータがない旨のメッセージが表示されます。

お知らせ

- 健康生活日記のメニュー画面で「6からだカルテサービスの利用規約を見る」を押しても利用規約を確認できます。
- からだカルテサービスを利用の際、お客様の身長、生年月日、性別など個人情報が、からだカルテサービスのサーバに送信されます。送信された情報は、からだカルテサービス以外の目的には利用いたしません。

マルチアクセスについて

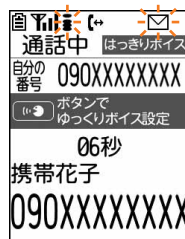
マルチアクセスとは、音声電話、パケット通信、SMSの3つの通信を同時に利用できる機能です。

マルチアクセスでできる主な操作

- マルチアクセスで同時に利用できる通信の詳細は「マルチアクセスの組み合わせについて」をご覧ください。→p.442
- マルチアクセス中は、それぞれの通信に通信料がかかります。

音声電話中にｉモードメールを受信する

1 通話中にメールを受信する

メールの受信中はディスプレイ上部にと✉が点滅表示されます。

- 着信音は鳴りません。
- 通話中にメールの内容を確認することはできません。

ｉモード中に音声電話をかける

- 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）（→p.364）またはPhoneTo機能（→p.185）を使用して音声電話をかけることができます。

〈例〉サイト表示中に平型スイッチ付イヤホンマイクを使って音声電話をかける

1 サイト表示中に平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

「ピピッ」と音がするまで押し続けると、電話がかかります。

2 お話しが終わったら平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

「ピッ」と音がするまで押し続けると、サイト表示画面に戻ります。

- を押しても電話を切ることができます。

ｉモード中に音声電話を受ける

1 サイト表示中に電話がかかってくる

着信中の画面が表示されます。

2 を押す

電話がつながります。

3 お話しが終わったら⏏を押す

サイト表示画面に戻ります。

自動電源ON設定

自動的に電源を入れる

指定した時刻にFOMA端末の電源が自動的に入るように設定します。

- 自動電源OFF設定と本機能を同時刻に設定することはできません。→p.350

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「0設定時刻に電源を入／切する」▶「1電源が入る時刻を設定する」を押す

決めた時刻に
電源が入る機能を
設定してください
1自動電源入
停止する
2時刻　00時00分
3繰り返し
繰り返さない

1 **自動電源入**：自動で電源を入れるかどうかを設定します。
2 **時刻**：自動で電源を入れる時刻を設定します。
3 **繰り返し**：自動で電源を入れる設定を繰り返すかどうかを設定します。

2 「1自動電源入」を押す

決めた時刻に電源を入れるかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1入れる」を押す

電源が入る時刻の設定画面が表示されます。

- 「2入れない」：操作6に進みます。

4 時刻を入力▶決定を押す

繰り返しの種類を
選んでください
1毎日繰り返す
2繰り返さない

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

1 **毎日繰り返す**：毎日指定した時刻に自動で電源を入れます。
2 **繰り返さない**：指定した時刻に一度だけ自動で電源を入れます。

5 「1毎日繰り返す」または「2繰り返さない」を押す

操作1の画面に戻ります。

6 電話帳を押す

決めた時刻に電源を入れる設定を起動／停止した旨のメッセージが表示されます。
決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された場所では、電源を切るだけではなく、本機能の設定も解除してください。

自動電源OFF設定

自動的に電源を切る

指定した時刻にFOMA端末の電源が自動的に切れるように設定します。

- 自動電源ON設定と本機能を同時刻に設定することはできません。→p.350

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「0設定時刻に電源を入／切する」▶「2電源が切れる時刻を設定する」を押す

決めた時刻に
電源を切る機能を
設定してください
1自動電源切
停止する
2時刻　00時00分
3繰り返し
繰り返さない

1 **自動電源切**：自動で電源を切るかどうかを設定します。
2 **時刻**：自動で電源を切る時刻を設定します。
3 **繰り返し**：自動で電源を切る設定を繰り返すかどうかを設定します。

2 「1自動電源切」を押す

決めた時刻に電源を切るかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1切る」を押す

電源を切る時刻の設定画面が表示されます。

- 「2切らない」：操作6に進みます。

4 時刻を入力▶決定を押す

繰り返しの種類を
選んでください
1毎日繰り返す
2繰り返さない

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

1 **毎日繰り返す**：毎日指定した時刻に自動で電源を切ります。

2 **繰り返さない**：指定した時刻に一度だけ自動で電源を切ります。

5 「1毎日繰り返す」または「2繰り返さない」を押す

操作1の画面に戻ります。

6 電話帳を押す

決めた時刻に電源を切る設定を起動／停止した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 待受画面表示中以外のときに指定した時刻になった場合は、電源は切れません。動作中の機能を終了すると、電源が切れます。

通知時刻自動電源ON設定

目覚ましや予定の時刻に自動的に電源を入れる

目覚ましや予定の通知の時刻に電源が切れているとき、電源を自動的に入れて目覚まし音や通知音声が鳴るようにするかどうかを設定します。

1 待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「3予定表を使う」▶「3通知の時刻に電源を入れる」を押す

目覚ましや予定の通知の時刻に電源を入れるかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1入れる」または「2入れない」を押す

目覚ましや予定の通知の時刻に電源を入れる／入れないに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- PIN1コード使用の設定中（→p.123）は、指定した時刻に電源が入ると、PIN1コード入力画面の表示よりも優先して目覚ましや予定の通知が動作します。このとき、目覚まし音にダウンロードしたメロディを設定していた場合は「目覚まし1」が鳴ります。
- 電池パックが外れてしまった場合など、電源を切る操作や自動電源OFF設定以外で電源が切れると、本機能は動作しません。
- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された場所では、電源を切るだけではなく、本機能の設定も解除してください。

お知らせタイマー

簡単な操作でタイマーを設定する

タイマーでお知らせするまでの時間（分）を待受画面で入力して設定します。

1 待受画面で時間（分）を入力▶電話帳を押す

お知らせタイマーのカウントダウン画面が表示されます。

- 1～60分の範囲で入力します。
- カウントダウン中にFOMA端末を閉じると、背面ディスプレイにタイマーが鳴るまでの残り時間が表示されます。
- 中止するときは、カウントダウン中に決定▶「1中断して終了」を押します。

指定した時間が経過すると

次の画面が表示され、「目覚まし1」と「音量4」でタイマーが鳴り、ランプが青色で点滅し、バイブレータが「パターンA」で振動します。

お知らせタイマー時間です

- FOMA端末を閉じているときは背面ディスプレイに「お知らせタイマー時間です」と表示されます。
- を押すとタイマーが終了し、待受画面に戻ります。
- と以外のボタンを押すか、何も操作せずに約1分間経過すると、タイマーが停止し、指定した時間が経過した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 電話中や通信中、ワンタッチブザー動作中に、設定した時刻になったときの通知の動作は、目覚ましと同様です。→p.353
- 公共モード（ドライブモード）中に設定した時間が経過すると、タイマー音、ランプ、バイブレータは動作せず、画面の表示のみでお知らせします。

目覚まし

指定した時刻に目覚まし音で知らせる

指定した時刻になったことを、設定した目覚まし音でお知らせします。

- 最大5件登録できます。

1 **待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「2目覚ましを使う」を押す**

目覚まし番号／目覚まし件数

目覚まし一覧
1/5件
目覚まし1 未使用
目覚まし2 未使用
目覚まし3 未使用

2 **「目覚まし1」～「目覚まし5」のいずれかを押す**

時刻の設定画面が表示されます。

■ **目覚ましを動かす／止める：登録済みの目覚ましを選択▶決定を押す**

目覚ましの動作を選ぶ画面が表示されます。操作11に進みます。

■ **設定内容を確認する：登録済みの目覚ましを選択▶決定▶「3設定を確認する」を押す**

- 設定を変更する場合は「1時刻」を押して操作3に進みます。

3 **時刻を入力▶決定を押す**

繰り返しの種類を設定してください
1毎日繰り返す
2曜日を指定する
3繰り返さない

- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

1 **毎日繰り返す**：目覚ましを毎日起動します。

2 **曜日を指定する**：目覚ましを特定の曜日に起動します。

3 **繰り返さない**：目覚ましを一度だけ起動します。

4 **「1毎日繰り返す」～「3繰り返さない」のいずれかを押す**

- 「1毎日繰り返す」「3繰り返さない」：操作7に進みます。

5 「1日曜日」～「7土曜日」のうち、選択する項目の番号を押す

曜日の□が☑に変わります。

曜日を選びます
1 ☑日曜日
2 □月曜日
3 □火曜日
4 □水曜日
5 □木曜日
6 □金曜日
7 □土曜日

- 決定：曜日を選択／解除します。
- メニュー：すべての曜日を選択／解除します。

6 電話帳を押す

題名の入力画面が表示されます。

7 題名を入力▶決定を押す

メロディ一覧が表示されます。

- 全角7文字、半角14文字以内で入力します。

8 フォルダを選択▶決定▶メロディを選択▶決定を押す

音量の調節画面が表示されます。

- 「iモードで探す」を選択して決定▶「1接続する」を押すと、iモードサイトからメロディを探せます。→p.184
- メロディの再生方法→p.110「電話が着信したときの着信音の設定」操作5

9 またはを押して音量を調節▶決定を押す

目覚ましの設定内容が表示されます。

- 音量1のときに／／：「消音」に設定します。

10 電話帳を押す

目覚ましを動かすかどうかの確認画面が表示されます。

11 「1動かす」または「2止める」を押す

目覚ましを動かした／止めた旨のメッセージが表示されます。決定を押すと目覚まし一覧画面に戻ります。

- 目覚ましを動かす設定にしているときは、目覚まし一覧の題名の右側にが表示されます。また、待受画面にまたは（予定の通知も設定しているとき）が表示されます。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイにまたは（予定の通知も設定しているとき）が表示されます。

目覚ましの時刻になると

次の画面が表示され、設定した音と音量で目覚まし音が鳴ります。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「時間です」と時刻が表示されます。
- を押すと目覚ましが終了し、目覚ましが動作する前の画面に戻ります。
- 次の操作を行うと目覚ましが停止し、「1分間鳴った後、4分間停止」する動作（スヌーズ動作）を30分間繰り返します。
  - 約1分間何も操作をしない
  - との以外のボタンを押す
- スヌーズ動作で停止しているときは、次回の通知時刻が表示されます。

お知らせ

- 通話中（通話保留中の場合は保留解除後）に設定した時刻になると、目覚まし音ではなく警告音が鳴り、画面の表示でお知らせします。を押すと、通話中の画面に戻ります。
- 電話の発着信中、呼出中、切断中、64Kデータ通信の発着信中、データ転送中、ワンタッチブザー動作中に設定した時刻になると、それぞれの動作終了後に目覚ましが動作します。
- 公共モード（ドライブモード）中に設定した時刻になると、目覚まし音は鳴らず、画面の表示のみでお知らせします。
- マナーモード中に設定した時刻になると、目覚まし音は鳴らず、バイブレータが「パターンA」で振動します。

予定表

予定を管理する

行事や用件などの予定を登録して、必要なときに確認できるようにします。登録した予定の日時になると音声で通知するように設定することもできます。

- 最大登録件数→p.473

カレンダーの表示

予定は、カレンダー画面から登録、確認します。

1 待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「3予定表を使う」▶「1予定を見る・登録する」を押す

予定を登録している日付は左上に◤が表示されます。

2008/ 7

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9

カーソル

<カレンダー画面>

- ：カーソルが移動します。
- メニュー／電話帳：前の月／次の月が表示されます。

お知らせ

- カレンダーは2000年1月1日から2060年12月31日まで表示できます。
- 祝日を選択すると、年月の右側に祝日名が表示されます。
- カレンダーの祝日は、「国民の祝日に関する法律及び老人福祉法の一部を改正する法律（平成17年法律第43号までのもの）」に基づいています。春分の日、秋分の日の日付は前年の2月1日の官報で発表されるため異なる場合があります（2008年11月現在）。また、上記法律は2007年1月から施行されていますが、2006年までの一部の祝日、振替休日については、改正前の日付で表示されないため、ご注意ください。

予定の登録

1 カレンダー画面で登録する日付を選択▶決定を押す

予定はありません
登録しますか？
1登録する
2登録しない

■ **すでに予定を登録している日付に追加する：カレンダー画面で登録する日付を選択▶決定▶電話帳を押す**
操作3に進みます。

2 「1登録する」を押す

予定を
入力してください
1予定の内容
2時刻　指定なし
3通知　なし

1 **予定の内容**：予定を入力します。
2 **時刻**：予定の時刻を指定します。
3 **通知**：予定の時刻になったとき、通知するかどうかを設定します。

3 「1予定の内容」を押す

予定の内容の入力画面が表示されます。

4 予定の内容を入力▶決定を押す

予定の時刻を指定するかどうかの確認画面が表示されます。

- 全角45文字、半角90文字以内で入力します。

5 「1指定する」または「2指定しない」を押す

予定の時刻の入力画面が表示されます。

- 「2指定しない」：操作8に進みます。

6 予定の時刻を入力▶決定を押す

予定の時刻に通知するかどうかの確認画面が表示されます。

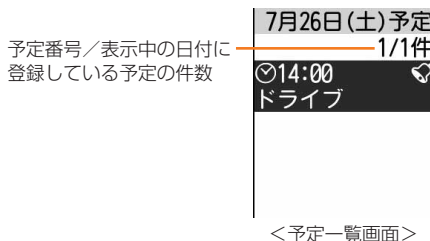
- 24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

7 「1通知する」または「2通知しない」を押す

操作2の画面に戻ります。

8 電話帳を押す

予定を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと予定一覧画面が表示されます。

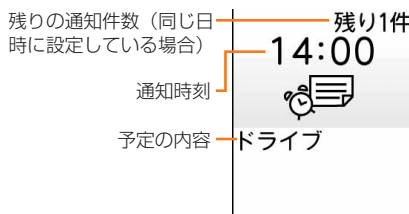
予定番号／表示中の日付に登録している予定の件数

＜予定一覧画面＞

- 予定の時刻に通知する設定にしているときは、予定一覧画面の通知する予定の時刻の右側にが表示されます。また、待受画面にまたは(目覚ましも設定しているとき）が表示されます。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイにまたは(目覚ましも設定しているとき）が表示されます。

お知らせ

- 予定表の保存領域の空きが足りないときや最大登録件数を超えるときは、予定を登録できない旨のメッセージが表示されます。不要な予定を削除してください。→p.357

予定を通知する日時になると

次の画面が表示され、電話着信音量で設定した音量で「予定の時刻です」という通知音声が鳴り、ランプが青色で点滅します。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「予定の時刻です」と時刻が表示されます。
- を押すと予定の通知が終了し、予定の通知が動作する前の画面に戻ります。
- と以外のボタンを押すか、何も操作せずに約1分間経過すると予定の通知が停止します。
- 停止中に決定を押すと予定の通知が動作する前の画面に戻ります。同じ日時に複数の予定を通知するように設定している場合は、決定を押すと他の予定の内容が確認できます。

お知らせ

- 電話中や通信中、ワンタッチブザー動作中に、設定した日時になったときの通知の動作は、目覚ましと同様です。→p.353
- 公共モード（ドライブモード）中に設定した日時になると、通知音声やランプは動作せず、画面の表示のみでお知らせします。
- マナーモード中に設定した日時になると、通知音声は鳴らずバイブレータが「パターンA」で振動し、ランプが青色で点滅します。

予定の確認

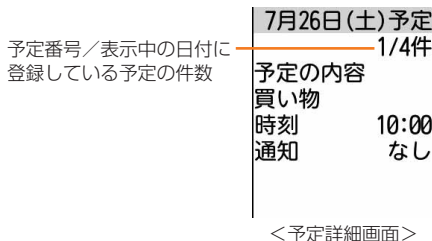
1 カレンダー画面で確認する日付を選択▶決定を押す

予定一覧画面が表示されます。

2 確認する予定を選択▶決定を押す

予定詳細画面が表示されます。

予定番号／表示中の日付に登録している予定の件数

7月26日(土)予定
1/4件
予定の内容
買い物
時刻 10:00
通知 なし

＜予定詳細画面＞

- 同じ日付に複数の予定を登録している場合は、を押すと前後に登録している予定詳細画面に切り替わります。
- 決定を押すと予定一覧画面に戻ります。

■ 表示中の予定を変更する：予定詳細画面で電話帳を押す

- 以降の操作→p.354「予定の登録」操作3以降

お知らせ

- 予定一覧画面から予定を変更する場合は、変更する予定を選択してメニュー▶「2修正する」を押します。

予定をコピーする

登録済みの予定を、別の日付にコピーします。

〈例〉日付を指定してコピーする

1 カレンダー画面でコピーする予定を登録している日付を選択▶決定を押す

2 コピーする予定を選択▶メニューを押す

3 「4指定日にコピー」▶コピーする日付を入力▶決定を押す

予定をコピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すとコピーした予定が予定一覧画面に表示されます。

- 西暦は下2桁を入力します。月、日が1桁のときは、前に0を付けます。

■ 翌日にコピーする：「5翌日にコピー」を押す

予定をコピーした旨のメッセージが表示されます。

お知らせ

- 予定詳細画面からコピーする場合は、メニュー▶「3指定日にコピー」または「4翌日にコピー」を押します。

予定の日付を変更する

登録済みの予定の日付を変更します。日付を変更しても、予定の内容、時刻、通知の設定はそのまま引き継がれます。

1 カレンダー画面で変更する予定を登録している日付を選択▶決定を押す

2 日付を変更する予定を選択▶メニュー▶「6日付を変更」を押す

予定の日付の入力画面が表示されます。

3 日付を入力▶決定を押す

予定の日付を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと日付を変更した予定が予定一覧画面に表示されます。

- 西暦は下2桁を入力します。月、日が1桁のときは、前に0を付けます。

お知らせ

- 予定詳細画面から変更する場合は、メニュー▶「5日付を変更」を押します。

知られたくない予定を守る〈シークレット属性設定／解除〉

他の人に見られたくない予定には、シークレット属性を設定します。シークレット属性を設定するには、FOMA端末をシークレットモードに設定する必要があります。

1 シークレットモードを設定する

- 操作方法→p.128

2 カレンダー画面でシークレット属性を設定する予定を登録している日付を選択▶決定を押す

3 シークレット属性を設定する予定を選択▶決定▶メニュー▶「6シークレット属性設定」を押す

シークレット属性を設定するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1設定する」を押す

シークレット属性を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと予定詳細画面に戻ります。

表示している予定にシークレット属性を設定していると点滅します。

13:25
7月26日(土)予定
4/4件
予定の内容
飲み会
時刻 20:00
通知 あり

■ シークレット属性を解除する：

① **シークレットモード中にシークレット属性を設定している予定詳細画面を表示▶メニュー▶「6シークレット属性解除」を押す**

シークレット属性を解除するかどうかの確認画面が表示されます。

② **「1解除する」を押す**

シークレット属性を解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと予定詳細画面に戻ります。

お知らせ

- シークレット属性を設定している予定は、シークレットモード中のみ表示できます。また、予定の通知もシークレットモード中のみ動作します。
- シークレットモード中に登録、変更した予定は、自動的にシークレット属性が設定されます。

予定の登録件数の確認〈登録件数確認〉

1 待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「3予定表を使う」▶「2予定の登録件数を見る」を押す

予定表登録件数	
登録件数	4件
残り	296件

- 決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- シークレットモード中は、シークレット属性を設定している予定の件数も表示されます。

予定の削除

〈例〉予定を1件削除する

1 カレンダー画面で削除する予定を登録している日付を選択▶決定を押す

2 削除する予定を選択▶メニュー▶「3削除する」を押す

削除する予定の選択画面が表示されます。

3 「1選択1件」を押す

予定を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ 選択した日付の予定をすべて削除する：「2選択1日」を押す

■ 選択した日付より前の日付の予定をすべて削除する：「3選択日前日まで」を押す

■ すべての予定を削除する：「4全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

4 「1削除する」を押す

予定を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとカレンダー画面に戻ります。予定を削除した日付に他の予定がある場合や、「3選択日前日まで」を押した場合は予定一覧画面に戻ります。

お知らせ

- 予定詳細画面から削除する場合は、メニュー▶「2削除する」を押します。

直前通話時間／積算通話時間

通話時間を確認する

直前に行った通話時間と、これまでに行った通話の積算時間を確認します。

- 通話時間は、かけた場合とかかってきた場合の両方がカウントされます。
- 直前通話時間は、直前に行った音声電話、テレビ電話、データ通信のいずれかの通話時間が表示されます。
- 積算通話時間は、音声電話、テレビ電話、データ通信に分けて表示されます。
- 以前に積算通話時間をリセット（→p.358）した場合は、リセット時から現在までの積算通話時間が表示されます。
- 表示される通話時間はあくまでも目安であり、実際の通話時間とは異なる場合があります。

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「8情報の表示やリセットを行う」▶「1通話時間を見る」を押す

確認する項目を
選んでください
1直前の通話時間
2積算の通話時間

1 **直前の通話時間**：直前に行った通話時間を表示します。
2 **積算の通話時間**：現在までの積算した通話時間を表示します。

2 「1直前の通話時間」または「2積算の通話時間」を押す

通話時間
直前の通話時間
01分17秒

<直前通話時間>

積算通話時間
音声電話
1時間53分32秒
テレビ電話
20分34秒
データ通信
00秒

<積算通話時間>

- 決定を押すと操作1の画面に戻ります。

お知らせ

- 直前通話時間、積算通話時間が9999時間59分59秒を超えると、0秒に戻ってカウントされます。
- ｉモード通信、パケット通信の通信時間はカウントされません。
- 着信中や相手を呼び出している時間はカウントされません。

積算時間リセット

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「8情報の表示やリセットを行う」▶「3通話時間をリセットする」を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 端末暗証番号を入力▶決定を押す

積算時間を
ﾘｾｯﾄする項目を
選んでください
1音声電話
2テレビ電話
3データ通信
4全ての通話

1 **音声電話**：音声電話の積算時間をリセットします。
2 **テレビ電話**：テレビ電話の積算時間をリセットします。
3 **データ通信**：データ通信の積算時間をリセットします。
4 **全ての通話**：すべての積算時間をリセットします。

3 「1音声電話」～「4全ての通話」のいずれかを押す

積算時間をリセットするかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1リセットする」を押す

積算時間をリセットした旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

直前通話料金／積算通話料金

通話料金を確認する

直前に行った通話料金と、これまでに行った通話の積算料金を確認します。

- 通話料金は、かけた場合のみカウントされます。ただし、フリーダイヤルなどの無料通話先や番号案内（104）などにかけた場合は、直前通話料金に「0円」または「******」が表示されます。
- 直前通話料金は、音声電話、テレビ電話、データ通信に分けて表示されます。
- 積算通話料金は、音声電話、テレビ電話、データ通信を合わせて表示されます。
- 通話料金はFOMAカードに蓄積されるため、FOMAカードを差し替えてご利用になる場合、蓄積されている積算料金（2004年12月から積算）が表示されます。
  ※ 901iシリーズより前に発売されたFOMA端末では、FOMAカードに蓄積された料金を表示することはできません（FOMAカードには蓄積されています）。
- 以前に積算通話料金をリセット（→p.359）した場合は、リセット時から現在までの積算通話料金が表示されます。
- 表示される通話料金はあくまでも目安であり、実際の通話料金とは異なる場合があります。また、表示される通話料金に消費税は含まれていません。

1 **待受画面で[メニュー]▶「#詳細な機能・設定」▶「8情報の表示やリセットを行う」▶「2通話料金を見る」を押す**

確認する項目を
選んでください
1直前の通話料金
2積算の通話料金

1 **直前の通話料金**：直前に行った通話料金を表示します。
2 **積算の通話料金**：現在までの積算した通話料金を表示します。

2 **「1直前の通話料金」または「2積算の通話料金」を押す**

直前通話料金
音声電話
100 円
テレビ電話
100 円
データ通信
0 円

＜直前通話料金＞

積算通話料金
積算通話料金
12,345 円
前回ﾘｾｯﾄ日時
2008年06月01日
16時00分

＜積算通話料金＞

- [決定]を押すと操作1の画面に戻ります。

お知らせ

- 通話中に音声電話とテレビ電話を切り替えた場合の直前通話料金には、音声電話、テレビ電話それぞれの合計額が表示されます。なお、切り替え中には、料金は加算されません。
- ｉモード通信、パケット通信の通信料金はカウントされません。ｉモード利用料などの確認方法については『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。
- FOMA端末の電源を入れ直すと、直前通話料金に「******」が表示されます。
- WORLD CALL利用時の国際通話料はカウントされます。その他の国際電話サービス利用時はカウントされません。

積算料金リセット

1 **待受画面で[メニュー]▶「#詳細な機能・設定」▶「8情報の表示やリセットを行う」▶「4通話料金をリセットする」を押す**

PIN2コード入力画面が表示されます。

2 **PIN2コードを入力▶[決定]を押す**

PIN2コードが認識された旨のメッセージが表示されます。

3 **[決定]を押す**

積算通話料金をリセットするかどうかの確認画面が表示されます。

4 「1リセットする」を押す

積算通話料金をリセットした旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

ワンタッチブザー

ワンタッチで大音量ブザーを鳴らす

ワンタッチブザーを有効にしておくと、緊急時にワンタッチ操作で大音量のブザーを鳴らすことができます。また、ワンタッチブザーを鳴らしたとき、自動的に音声電話を発信したり、GPS機能を利用して居場所を知らせたりすることができます。

- 音声電話を発信する相手（自動音声発信先）は、最大3件登録できます。
- GPS機能を利用して居場所を通知できるようにする場合は、あらかじめ位置提供を「受信する」に設定しておく必要があります（→p.287）。また、イマドコサーチの検索対象として設定されている必要があります。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。

  アクセス方法（2008年11月現在）
  待受画面でiα▶「1 i Menuを見る」▶「お客様サポート」▶「各種設定（確認・変更・利用）」▶「イマドコサーチ（パケット通信料有料）」

  サイトアクセス用QRコード

  ※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

ワンタッチブザーの設定

〈例〉自動音声発信先を電話帳から選んで設定する

1 待受画面でメニュー▶「*基本の機能・設定」▶「0ワンタッチブザーを使う」を押す

ワンタッチブザーを有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

2 「1有効にする」を押す

ワンタッチブザーを鳴らしたとき自動で音声発信するかどうかの確認画面が表示されます。

- 「2無効にする」：ワンタッチブザーを無効にします。操作8に進みます。

3 「1発信する」を押す

自動音声発信先の登録画面が表示されます。

- 「2発信しない」：音声電話を発信しません。操作8に進みます。

4 「1未登録」〜「3未登録」のいずれかを押す

相手の電話帳を選ぶ画面が表示されます。

■ 自動音声発信先を変更する：変更する自動音声発信先を選択▶決定を押す

■ 自動音声発信先を解除する：

① 解除する自動音声発信先を選択▶メニュー▶「2解除する」を押す
選択した自動音声発信先を解除するかどうかの確認画面が表示されます。

② 「1解除する」を押す
操作7に進みます。

5 「2電話帳から選ぶ」を押す

電話帳の検索画面が表示されます。

■ ワンタッチダイヤルから選択する：
「1ワンタッチダイヤルから選ぶ」▶発信する相手を選択▶決定を押す
操作7に進みます。

■ 電話帳に新規登録して選択する：

① 「3電話帳を新規登録する」▶名前を入力▶決定▶フリガナを確認▶決定を押す
電話番号の登録方法選択画面が表示されます。

② 「1直接入力」〜「3リダイヤルから」▶電話番号を入力または✉iαを押して電話番号を表示▶決定を押す
グループ選択画面が表示されます。
- 「2着信履歴から」または「3リダイヤルから」を押した場合は、✉iαを押して電話番号を表示▶決定を押した後、電話番号を確認▶決定を押します。

③ **グループを選択▶決定▶電話帳Noを入力▶決定を押す**

電話帳を登録した旨のメッセージが表示されます。

- 電話帳の登録方法→p.85

④ **決定を押す**

操作7に進みます。

6 電話帳を検索▶発信する相手を選択▶決定を押す

操作3の画面に戻ります。

- 検索方法→p.91
- 発信する相手の電話帳データに電話番号を2件以上登録している場合は、音声発信先に登録する電話番号の選択画面が表示されます。発信する電話番号を選択して決定を押します。

7 電話帳を押す

ワンタッチブザーを有効にした旨のメッセージが表示されます。

- 自動音声発信先を1件も登録していない場合は、自動音声発信先が未登録のため発信しないに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押します。

8 決定を押す

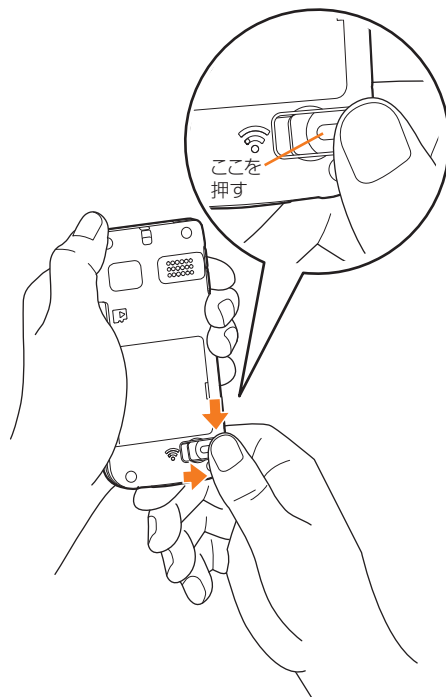
メニュー画面に戻ります。

- ワンタッチブザーを「有効にする」に設定しているときは、待受画面に、背面ディスプレイにが表示されます。

お知らせ

- 本設定から電話帳を新規登録する場合は、2件目以降の電話番号やメールアドレスなどを登録できません。必要に応じて電話帳を修正してください。→p.95
- 自動音声発信先には緊急通報（110番、119番、118番）を登録できません。
- 自動音声発信先に設定した電話番号を修正して上書き登録すると、自動音声発信先も修正した電話番号に変更されます。
- 次の場合は、ワンタッチブザーの設定は「有効にする」のまま、自動音声発信先の設定のみ解除されます。
  - 自動音声発信先に設定した電話番号を削除したり、緊急通報（110番、119番、118番）に修正したりした場合
  - 自動音声発信先に設定した電話帳データを削除したり、他の電話帳データで上書きしたりした場合

ワンタッチブザーの鳴らしかた

1 本体裏面の⊖を押しながら外側にスライドさせ、スイッチを入れる

ブザーが鳴り、ランプが赤色で点滅し、バイブレータが振動します。

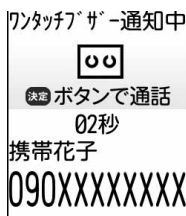
自動音声発信先を設定している場合は、音声電話を発信します（→p.362）。位置提供を「受信する」に設定していて、イマドコサーチの検索対象に設定されている場合は、位置提供が行われます。→p.362

- ワンタッチブザー動作中の画面は、音声電話画面→位置提供画面→ワンタッチブザー鳴動画面の優先順位で表示されます。
- スイッチを元に戻すとブザー音が停止します（元に戻すときは⊖を押さなくてもスライドできます）。このとき、音声電話発信や位置提供の動作は継続します。

便利な機能

■ 自動音声発信先を設定している場合

ワンタッチブザーが動作すると、設定した相手に自動的に音声電話を発信します。相手が電話を受けると、FOMA端末を開いているときは次の画面が表示されます。「緊急通話です※」と音声ガイダンスが3回流れた後、スピーカーホン機能（→p.58）を使用した通話に切り替わります。

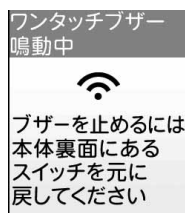
※ 個人情報のフリガナを登録している場合（→p.51）は、「○○さんからの緊急通話です」と音声ガイダンスが流れます（「○○」は個人情報で登録したフリガナです）。

- FOMA端末を閉じているときは、相手が電話を受けると背面ディスプレイに「開いてお話しください」と表示されます。
- 登録した自動音声発信先のいずれかの相手が電話を受けるまで、順次発信を繰り返します。
- 発信者番号通知の設定に関わらず、相手に自分の電話番号が通知されます。
- 音声電話発信を中止する場合は、発信中、呼出中、待機中に⊖を押します。
- ワンタッチブザー通知中の画面が表示されているときに決定または(を押すと、スピーカーホン機能を使用した通話に切り替わります。
- 音声ガイダンスや通話を終了する場合は、⊖を押します。

■ 位置提供が行われている場合

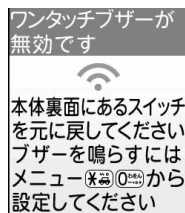
ワンタッチブザーが動作すると、次の画面が表示され位置提供要求が送信されます。位置提供の要求があると、測位を行い位置情報を送信します。

- 位置提供要求を中止する場合は、位置提供要求送信中の画面が表示されているときに⊖を押します。

■ ワンタッチブザーが鳴っている場合

FOMA端末を開いているときは、次の画面が表示されます。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「ワンタッチブザー鳴動中」と表示されます。

■「ワンタッチブザーが無効です」と表示される場合

ワンタッチブザーを「無効にする」に設定しているときにスイッチを入れても、ワンタッチブザーは動作しません。次の画面が表示されるので、スイッチを元に戻してください。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「ワンタッチブザー無効」と表示されます。

■「ブザー音停止中」と表示される場合

次の画面が表示されたときは、スイッチを元に戻してください。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「ワンタッチブザー利用不可」とが表示されます。

- ワンタッチブザーを「有効にする」に設定していて、次の場合にスイッチを入れると、ワンタッチブザーは動作しません。スイッチを入れたままの状態で、次の動作や操作が終了したり復旧したりすると、ブザー音停止中の画面が表示されます。
  - 電源を入れて起動中のとき
  - 電池が切れそうなとき→p.43
  - パソコンと接続してデータ送受信中
  - ソフトウェア更新の起動中、書き換え中
- 緊急通報（110番、119番、118番）への発信中、呼出中、通話中にスイッチを入れた場合は、ブザー音や自動音声発信先への音声電話発信は動作せず、緊急通報が優先されます。スイッチを入れたままの状態で緊急通報を終了すると、ブザー音停止中の画面が表示されます。

お知らせ

- 電源が切れているときやおまかせロック中は、ワンタッチブザーは動作しません。また、ワンタッチブザー動作中に電池が切れそうになると、ワンタッチブザーが終了します。
- 国際ローミング中は、ワンタッチブザーのGPS機能をご利用いただけません。
- PINコードがロックされているときは、ブザーは鳴りますが音声電話発信や位置提供は行われません。
- FOMAカードを取り付けていない場合は、音声電話発信や位置提供は行われませんのでご注意ください。
- 圏外でスイッチを入れた場合は、圏内になったときに自動的に音声電話を発信したり位置提供を行ったりします。
- ワンタッチブザーの音量は調節できません。大音量で音が鳴りますので、ご使用の際はご注意ください。
- 通話中にスイッチを入れた場合、通話は切断されワンタッチブザーが動作します。
- 着信中にスイッチを入れた場合、着信は切断されワンタッチブザーが動作します。かかってきた電話は、着信履歴に記録されます。
- 公共モード（ドライブモード）中、マナーモード中、オールロック中、個人情報表示制限中、開閉ロック中もワンタッチブザーは動作します。
- セルフモード中はセルフモードが解除され、自動的に音声電話を発信したり位置提供を行ったりします。
- 赤外線通信中やmicroSDカードを利用してデータ転送中にスイッチを入れた場合、データ転送は中断されワンタッチブザーが動作します。
- ワンタッチブザー動作中の電話やデータ通信の着信は次のようになります。
  - 自動音声発信先を「発信する」に設定している場合は、音声電話発信中（呼出中を除く）と待機中に、自動音声発信先に登録している電話番号からの電話着信のみ受けることができます。このとき、音声電話着信の場合は自動的に応答します。自動音声発信先に登録している電話番号以外からの電話着信は拒否され、不在着信として記録されます。
  - 自動音声発信先を「発信しない」に設定している場合は、電話着信を受けることができます（自動的に応答しません）。
  - テレビ電話の着信を受けた場合、FOMA端末を開いているときは自画像を、FOMA端末を閉じているときはカメラオフ画像を相手に送信します。
  - データ通信の着信は拒否されます。64Kデータ通信の場合は不在着信として記録されます。
- ワンタッチブザー動作中に通話の状態になっても、ブザー音は鳴り続けます。必要に応じてブザーのスイッチを元に戻してください。
- 自動音声発信先を1件のみ登録している場合は、その1件が応答するまで音声電話発信を繰り返します。
- 自動音声発信先を複数登録した場合は、呼出中から約30秒経過しても相手の応答がないと発信を中断し、登録番号順に次の発信先に音声電話を発信します。このとき、位置提供要求が送信されている場合は、測位が開始するまで発信を待機します。
- すべての自動音声発信先に音声電話を発信しても応答がない場合は、約1分間待機した後に再び音声電話を発信します。
- 自動音声発信先の相手が、応答保留にしたり伝言メモ応答にしたりした場合は、相手が応答したことになり音声ガイダンスが再生します。また、留守番電話サービスや転送でんわサービスの利用など、相手の状態によっては相手が応答したことになる場合があります。
- キャッチホンを利用している場合は、次のようになります。
  - 通話中にかかってきた音声電話を受けることができます。ただし、自動音声発信先を「発信する」に設定している場合は、自動音声発信先に登録している電話番号からの音声電話のみ応答でき、他の電話は不在着信として記録されます。
  - 音声ガイダンスが流れているときにかかってきた電話は、不在着信として記録されます。

- ワンタッチブザー動作中にお知らせタイマー、目覚まし、予定の通知の時間や日時になったときは、ワンタッチブザーが終了した後にそれぞれ動作します。
- 位置提供の動作中にソフトウェア更新の予約日時になったときは、ソフトウェア更新は始まりません。
- 位置提供要求を送信できても、位置提供を行えない場合があります。
- 長期間に渡って使用しない場合、定期的に操作して正常に動作することを確認してください。
- ワンタッチブザーは、周囲の注意をこちらに向けるためのもので、犯罪防止や安全を保障するものではありません。本機能を使用した際に、万が一損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電卓

電卓として使う

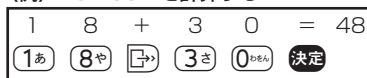
1 待受画面でメニュー▶「5便利なツールを使う」▶「1電卓を使う」を押す

<電卓画面>

- 電卓画面には、操作に使用するボタンの位置と機能が表示されます。

2 計算する

- 次のボタンを押して操作ができます。
  0〜9：数字を入力します。
  右／左／上／下：＋／−／×／÷を入力します。
  決定：＝を入力します（計算の実行）。
  ＊：小数点を入力します。
  ＃：入力した数字の＋と−を切り替えます。
  電話帳：最後に入力した数字を一桁削除します。
  メニュー：入力した数字や計算結果を削除します。

〈例〉18＋30＝を計算する

お知らせ

- 最大8桁入力できます。
- 計算結果の整数部分が8桁を超えたり、0で除算したりするとエラーとなり、「E」と表示されます。小数点を含む数値が8桁を超える場合は、表示に収まらない小数部分が四捨五入されて表示されます。

スイッチ付イヤホンマイク

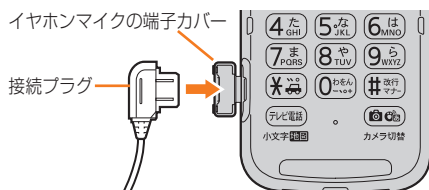
スイッチ付イヤホンマイクの使いかた

イヤホンマイク端子に平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などを接続すると、スイッチを押すだけで電話をかけたり受けたりすることができます。

- スイッチを押して音声電話をかけるには、イヤホンスイッチ設定を設定する必要があります。→p.365
- スイッチを押してテレビ電話をかけることはできません。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクのコードをFOMA端末に巻き付けないでください。電波の受信レベルが低下する場合があります。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクのコードをアンテナ部分に近づけると、雑音が入ることがあります。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクのプラグは、確実にFOMA端末に差し込んでください。差し込みが不十分な状態では、音が聞こえない場合があります。

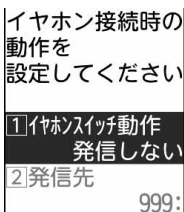
スイッチ付イヤホンマイクの接続

- イヤホンジャック変換アダプタP001（別売）と接続すると、市販のイヤホンマイクを使うことができます。
- マナーモード中に平型スイッチ付イヤホンマイクを接続すると、イヤホン切替設定に関わらずイヤホンから音が鳴ります。このとき、途中でイヤホンを抜くと、メロディは停止します。ｉアプリ、動画／ｉモーションなどは、消音で動作や再生を続けます。

1 イヤホンマイク端子のカバーを開け、平型スイッチ付イヤホンマイクの接続プラグを差し込む

イヤホンマイクのスイッチ動作の設定〈イヤホンスイッチ設定〉

平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチで、音声電話を発信できるように設定します。

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「3電話・電話帳の詳細を設定する」▶「5イヤホンを設定する」▶「2イヤホンスイッチの動作を設定する」を押す

イヤホン接続時の動作を設定してください
1イヤホンスイッチ動作
発信しない
2発信先
999:

1 **イヤホンスイッチ動作**：スイッチを押して音声電話を発信するかどうかを設定します。
2 **発信先**：音声電話を発信する相手を電話帳から選んで設定します。

2 「1イヤホンスイッチ動作」▶「1発信する」を押す

電話帳の検索画面が表示されます。

- 「2発信しない」：スイッチを押して音声電話を発信しません。操作4に進みます。

3 電話帳を検索▶発信する相手を選択▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- 検索方法→p.91

4 電話帳を押す

イヤホン接続時の動作を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 発信先に設定した電話帳データに電話番号を2件以上登録している場合は、1件目に登録している電話番号に音声電話がかかります。
- 発信先に設定した電話帳データを削除したり他の電話帳データで上書きしたりすると、設定は解除されます。

スイッチを使った音声電話のかけかた

平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを押すだけで、イヤホンスイッチ設定で指定した相手に音声電話をかけることができます。

1 待受画面で平型スイッチ付イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

「ピピッ」と音がするまで押し続けます。イヤホンスイッチ設定の発信先に指定した電話番号に電話がかかります。

- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに通信状態が表示されます。

2 お話しが終わったらスイッチを1秒以上押す

「ピッ」と音がするまで押し続けます。

お知らせ

- イヤホンスイッチ設定の発信先に設定した電話帳データにシークレット属性を設定している場合は、スイッチを押して電話をかける前に、シークレットモードを設定してください。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクを接続中は、FOMA端末を閉じても電話は切れません。

スイッチを使った音声電話の受けかた

1 電話がかかってきたらスイッチを1秒以上押す

「ピピッ」と音がするまで押し続けると、電話がつながります。

- イヤホン切替設定（→p.367）に従って着信音が鳴ります。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに通信状態が表示されます。

2 お話しが終わったらスイッチを1秒以上押す

「ピッ」と音がするまで押し続けます。

お知らせ

- 平型スイッチ付イヤホンマイクを接続中は、FOMA端末を閉じても電話は切れません。
- 平型スイッチ付イヤホンマイクを接続中にテレビ電話がかかってきた場合、イヤホンのスイッチを1秒以上押してテレビ電話を受けることができます。このときFOMA端末を開いている場合は自画像を、FOMA端末を閉じている場合はカメラオフ画像を相手に送信します。

音声電話中にかかってきた別の音声電話を受ける

キャッチホンをご契約いただくと、音声電話中に別の音声電話がかかってくると「ププ…ププ…」という通話中着信音（→p.68）が聞こえます。サービスを開始に設定すると、キャッチホンがご利用いただけます。

1 通話中に電話がかかってくる

通話中着信音が聞こえます。

2 スイッチを1秒以上押す

キャッチホン中（マルチ接続中）の画面が表示されます。

最初の相手との通話が保留になり、後からかかってきた電話を受けます。

- 通話中に電話帳またはスイッチを1秒以上押す：通話の相手を切り替えます。
- 通話中に決定：現在通話中の相手も保留します。もう一度決定を押すと解除します。

お知らせ

- マルチ接続中に通話中の相手を保留にしてスイッチを1秒以上押すと、通話の相手が切り替わらず表示中の相手との通話が切断されますのでご注意ください。

オート着信機能設定

イヤホンをつないで自動で電話を受ける

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などを接続しているときに着信があった場合、設定した応答時間になると自動的に応答します。音声電話またはテレビ電話を受けたとき、接続したイヤホンなどから音声が聞こえます。

- 通話中の着信に対しては、本機能は動作しません。

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「3電話・電話帳の詳細を設定する」▶「5イヤホンを設定する」▶「1イヤホン接続時の着信動作を選ぶ」を押す

イヤホン使用中の
着信方法を
設定してください

1応答方法　手動
2応答時間　4秒

1 **応答方法**：自動と手動のどちらで接続するかを設定します。

2 **応答時間**：着信から自動で応答するまでの時間を設定します。

2 「1応答方法」▶「2自動で応答する」を押す

応答時間の設定画面が表示されます。

- 「1手動で応答する」：手動で応答します。操作4に進みます。

3 時間を入力▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- 応答時間の秒数を0～120秒の間で入力します。

4 電話帳を押す

イヤホン使用中は自動で応答する／手動で応答するに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- テレビ電話を本機能で受けた場合、相手にはカメラオフ画像を送信して自動的にテレビ電話を開始します。
- 電話帳指定着信拒否（→p.132）、非通知理由別着信設定（→p.134）、登録外着信拒否（→p.136）を設定中は、対象に設定している相手から電話がかかってくると、各機能が優先して動作します。
- 伝言メモ、留守番電話サービス、転送でんわサービスと本機能を同時に設定している場合、設定した呼出時間により、優先順位が異なります。
- 伝言メモの呼出時間設定と本機能の応答時間を同じ時間に設定できません。→p.74
- 本機能と無音着信時間設定（→p.135）を同時に設定している場合、無音着信時間を本機能の応答時間以上に設定すると、本機能は動作しません。

イヤホン切替設定

イヤホンだけから着信音を鳴らす

平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）などを接続したときに、着信音や目覚まし音などをイヤホンとスピーカーの両方から鳴らすか、イヤホンのみから鳴らすかを設定します。

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「4音を設定する」▶「3イヤホン利用時の切替を選ぶ」を押す

着信音の鳴る所の選択画面が表示されます。

1 **イヤホンとスピーカー**：イヤホンとスピーカーの両方から鳴らします。

2 **イヤホンと20秒後にスピーカー**：イヤホンから鳴った後、約20秒経過するとスピーカーからも鳴らします。

3 **イヤホンのみ**：イヤホンからのみ鳴らします。

2 「1イヤホンとスピーカー」～「3イヤホンのみ」のいずれかを押す

イヤホンの切替を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

各種設定リセット

各種機能の設定をリセットする

メニュー一覧のオレンジ色の文字の機能を、お買い上げ時の状態に戻します。→p.406

- 「メニュー一覧」に記載されていない機能やデータで、お買い上げ時の状態に戻るものは次のとおりです。

リセットする項目	お買い上げ時の状態に戻る機能／データ
基本設定	マナーモード、公共モード（ドライブモード）、ワンタッチダイヤル登録、簡単メール作成、ソフトウェア更新の自動更新設定
ｉアプリ設定	ｉアプリ一覧のソフトの並べ替え、アイコン表示とリスト表示の切り替え
予測辞書データ	予測変換機能で登録されたデータ
ユーザ辞書データ	単語登録のデータ
歩数計設定	当日の歩数の履歴

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「8情報の表示やリセットを行う」▶「7設定を初めの状態に戻す」を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 端末暗証番号を入力▶決定を押す

リセット項目選択
1 ☑ 基本設定
2 ☑ メール設定
3 ☑ モード設定
4 ☑ アプリ設定
5 ☑ ロック機能
6 ☑ 予測辞書データ
7 ☑ ユーザ辞書データ

3 「1基本設定」〜「0歩数計設定」のうち、お買い上げ時の状態に戻さない項目の番号を押す

チェックボックスが☑から□に切り替わり、選択が解除されます。

- 決定：項目を選択／解除します。
- メニュー：すべての項目を選択／解除します。

4 電話帳を押す

選んだ項目をお買い上げ時の状態に戻すかどうかの確認画面が表示されます。

5 「1戻す」を押す

選んだ項目をお買い上げ時の状態に戻した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ｉモード設定をリセットすると、待受画面にｉチャネルの情報がテロップ表示されなくなります。待受画面で戻るを押してチャネル一覧を表示すると、最新の情報を受信し、待受画面にテロップ表示されるようになります。

データ一括削除

登録したデータを一括して削除する

FOMA端末に保存、登録したデータを削除し、各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 保護したデータも削除されます。
- 次のデータは削除されません。また、お買い上げ時の設定に戻りません。
  - お買い上げ時に登録されているデータ
  - FOMAカードやmicroSDカードに保存、登録、設定されているデータ
  - パソコンから設定したデータ通信の設定
  - ネットワークサーチ設定
- お買い上げ時に登録されているｉアプリは、お買い上げ時の状態に戻ります。また、「ケータイ脳力ストレッチング　らくらく版」を最新にした場合は削除されます。
- 「受信箱」フォルダに保存されている「はじめまして☀」を削除した場合は、再び保存されます。

1 待受画面でメニュー▶「#詳細な機能・設定」▶「8情報の表示やリセットを行う」▶「8本体内データを全て削除する」を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 端末暗証番号を入力▶決定を押す

本体内の全てのデータを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「1削除する」を押す

FOMA端末が再起動します。

お知らせ

- データ一括削除の再起動後は、初めて電源を入れたときの画面が表示されます。→p.45
- 削除されるデータが多い場合は、再起動に時間がかかることがあります。途中で電源を切らないようご注意ください。